

# 鹿島沿線住民と共に『81年3月勝利へ！』

# 日刊 動労千葉

80.11.18

No. 585

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六・公衆）（宅）三二七二〇七



山口恵美子さんの遺志を継ぎ、八一・三へ

集会は正午より鹿島ジェット燃料輸送に反対する会の主催で行われた。まず冒頭、反対する会の代表である関沢紀さんより、本年十月五日に亡くなられた高浜入干拓反対同盟婦人行動隊長であり、玉造町議会議員であつた山口恵美子さんを追悼し、「山口さんの遺志を継ぎ、空港完全廃港、ジェット燃料を阻止しよう」と発言し、一分間の黙とうがおこなわれた。つづいて主催者を代表し、生駒源治さんより、「敵は三里塚二期工事に全体重をかけてわれわれにおそいかかっている。これが軍事大国化への突破口であり、これ以上鹿島町民に犠牲をおしつけるものである限り、絶対許されない。八一・三に決起しよう」とあいさつがあつた。

つづいて、元鹿島町長の黒沢氏、農業・農民問題研究家の長須祥行氏、反火力発電住民全国連絡会の代表、部落解放同盟茨城県連書記長より連帯のあいさつがおこなわれた。このあと特別報告にうつり、三里塚反対同盟、動労千葉をそれぞれ代表し、北原事務局長、関川委員長が登壇した。反対同盟北原事務局長は、「閣議決定を反古にした二年十ヶ月

\*\*\*\*\*

## 11/16鹿島ジェット延長反対 現地集会開催される。 故山口恵美子さんの遺影先頭に 雨中のデモを勝ちとる

すべての組合員のみなさん！  
われわれは、来年三月のジェット延長阻止決戦の大爆発勝利への闘争陣形をうち固めるべく、「11・16 八一年三月決戦勝利、三里塚二期工事阻止、ジェット暫定輸送延長阻止鹿島現地集会」を、青年部を中心とした部隊で闘いぬきました。八一年三月決戦の勝利のために、ジェット燃料輸送ルートの沿線住民との連帯をさらに強化し、断固たたかおうではありませんか。

\*\*\*\*\*

の燃料延長策動」を弾劾し、「大義はわれわれにある。今こそ闘いの体制を構築し決戦にのぞむため、八〇年の総括をして12・7に『動労千葉支援』の現地集会を行う。同盟ともども大きな飛躍をかちとろう」と決意を明らかにした。関川委員長は、「八一・三決戦を闘いぬくため、す

### 沿線住民と共にジェット延長阻止をかちとろう

集会は、このあと関沢紀さんより基調報告の提起がなされた。「鹿島町は、十五年前、開発という美名のもとに、権力・資本のものになってしまったが、これ以上われわれに犠牲を転嫁するなら、三里塚反対同盟

つり、鹿島町の住民に闘いの決意を訴えた。

動労千葉と共に最後まで闘う」といった力強い提起がのべられた。つづいて、反対同盟婦人行動隊長長谷川たけさん、二期工区内の石毛常吉さん、市東東市さんから「二期阻止、ジェット阻止のために闘おう」と決意のべられ、東京実行委員会をはじめとした各支援団体から決意表明が行われた。  
集会は、後半より降りはじめた雨をもついで、参加者全員の熱気のかでかちとられ、その後、デモにう



**訂正**  
11月17日付「日刊」の号数が誤りました。正しくは「五八四号」です。おねがひして訂正します。